資料-

これまでの熊本都市圏総合交通戦略の検討概要について

■熊本都市圏総合交通戦略策定までの検討経緯



第1回 協議会 (H29.8.22) 審議事項

- □協議会の設置
- □総合交通戦略の概要
- □ 戦略策定のスケジュール

第2回 協議会 (H30.2.21) 審議事項

- □ 総合交通戦略の戦略目標及び成果指標の設定
 - ○熊本地震による影響評価を踏まえた戦略目標の設定
- 〇平常時・防災の観点 及び 関連計画等との整合を踏まえた 成果指標の設定
- □ 施策パッケージの設定
 - 〇基本施策の設定

基平旭泉の設足		
	基本施策	基本施策の区分名
	公共交通	・基幹公共交通の機能強化 ・バス路線網の再編 ・コミュニティ交通の導入 ・公共交通の利用促進
	道路	・2環状11放射道路網の形成 ・交差点改良等による交通円滑化 ・多核連携、防災機能向上等に資する道路整備 ・基幹公共交通軸と一体となった道路整備
		・中心市街地の拠点機能の向上 ・歩行者ネットワークの形成 ・自転車ネットワークの形成

- ○連携パッケージの設定
- □総合交通戦略に位置付ける施策の抽出・選定
 - 〇総合交通戦略に位置付ける施策案の提示

第2回 作業部会(H30.10.17) 審議事項

- □ 総合交通戦略に位置付ける施策の抽出・選定
- □ 成果指標の目標値検討
- □ 進捗管理手法の検討
- □ 総合交通戦略取りまとめについて(第2回協議会からの変更点)

第3回 協議会【本日】 審議事項

□ 総合交通戦略取りまとめ

■第2回協議会からの変更点

1.戦略目標

第2回協議会(H30.2.21開催)

【公共交通】

■持続可能で利便性が高く、災害時に早期に機能 復旧する公共交通ネットワーク

(道路)

■都市圏内外の人流・物流、災害時活動を支援する骨格幹線道路網の形成

【まちなか交通】

■高次都市機能を有する中心市街地等の拠点性・ アクセス性の向上



■高次都市機能を有する中心市街地等の拠点性・アクセス性及び防災性の向上

■基幹公共交通の定時性、速達性、輸送力の強化

■公共交通の利用促進、防災力の向上

2.基本施策の区分名の変更

【公共交通】

- ■基幹公共交通の機能強化
- ■バス路線網の再編
- ■コミュニティ交通の導入
- ■公共交通の利用促進

【道路】

- ■2環状11放射道路網の形成
- ■交差点改良等による交通円滑化
- ■基幹公共交通軸と一体となった道路整備
- ■多核連携、防災機能向上等に資する道路整備

【まちなか交通】

- ■中心市街地の拠点機能の向上
- ■歩行者ネットワークの形成
- ■自転車ネットワークの形成

変更なし

変更なし

今回提案

変更なし

変更なし

■バス路線網の再編

■コミュニティ交通の拡充

3.実施時期区分の変更

- ■戦略策定期間(2025年度)までに完了を目標としている施策とそれ以降も継続して施策を実施していくものを明確にするため、中長期の後に「以降」を追加。
- ■また、「短期」の開始年度については、熊本都市圏都市交通マスタープラン(2016.3策定)以降の年度に修正。
- ■短期(2018-2020)
- ■中期(2021-2023)
- ■中長期(2024以降)



- ■短期(2016-2020)
- ■中期(2021-2023) ■中長期(2024-<mark>2025</mark>)
- ■以降(2026-)